

骨ドックのご案内

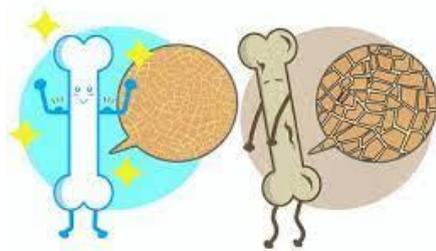
気づかないうちに骨粗鬆症に。

骨密度（骨量）や骨質が低下して骨がもろくなるのが、骨粗鬆症です。転んだり重い物を持ち上げたり、ちょっとしたきっかけで背骨や大腿骨の骨折が生じやすくなります。手術など治療をしても、運動機能が低下して寝たきりになることもあります。また転んでいなくても、気づかないうちに背骨が骨折する「いつのまにか骨折」を起こることが少なくありません。「いつのまにか骨折」が一度起こると、ドミノ倒しのように他の背骨に骨折が起こるリスクが上昇します。

女性では3人に1人が、男性では8人に1人が骨粗鬆症に罹患すると言われています。

一番多い原因は加齢による性ホルモンの減少です。骨密度や骨質の低下、また「いつのまにか骨折」がないか早めに調べて、骨粗鬆症を予防しましょう。

こんな症状ありませんか？



骨粗鬆症の症状

- ① 背中や腰の痛み
- ② 背中や腰が曲る
- ③ 背が低くなる

* 骨密度とは、カルシウムが骨にどれくらい含まれているか「骨の量」の指標となります。「骨質」とは、骨を造るタンパク質のコラーゲンや骨のミクロレベルの構造のことです。

料金

19,800 円（税込）

内容

骨密度検査

胸椎・腰椎 X 線検査

血液検査：

ビタミン D

カルシウム

リン

骨代謝マーカー

日時

人間ドック当日、
あるいは別日

お問い合わせ・ ご予約

東京慈恵会医科大学
附属病院

新橋健診センター

0570-01-3701

9：00～17：00